

< TOPICS > 新入生ゼミナールの講義内で、地域探索が行われました

【地域探索フィールドワーク】

5月20日（土）

鹿児島市内の玉江校区、伊敷校区、西伊敷校区、草牟田校区にある町内会に学生が出向き、地域探索フィールドワークを行いました。

地域探索の共通テーマは、

「地域を地域として支えているもの～地域を支えるひと・もの・こと～」です。事前学習で地域について情報収集を行い、班ごとにサブテーマを決め、計画をたて、いざ出発！

サブテーマは、「子育て支援から高齢者まで視野を広げて地域探索を行う」や「地域の人しか知らない良さを知る」「伊敷人になろう」など、それぞれの班の個性が豊かに表現されていました。



顔見知りが増えることで楽しく安心して暮らせるような「きっかけ」づくりをしているずんばいnishiishikiの会長兼ハッピー大臣にお話をうかがっています。



医療機器メーカーの方にインタビュー！作成したインタビューガイドをもとに話をうかがいます。



地域の歴史にも目を向け、地域で暮らす人々について学びをふかめます



病児保育室で実際に子どもたちとのふれあいもさせていただきました！

当日は楽しそうに取り組む学生の姿がみられました。
それぞれの町内会では、学生をあたたかく迎えていただき、
地域の方々のご厚意に感謝申し上げます。



田入道長井田公民館



草牟田町内会

町内会長さんや民生委員さんが直々にご案内してくださった地域もありました。
ありがとうございました。

【地域の皆さんと語ろう会・開催】

6月1日（木）

地域探索でお世話になった町内会の方々をお招きして、「地域のみなさんと語ろう会」を開催しました。

学生たちは班ごとに、地域探索で知ることができた、地域の特徴や課題等を発表しました。どの班も地域のたくさんの方々にインタビューし、その地域を理解しようと工夫した様子が伝わる、楽しい会となりました。また、町内会の方々も多く参加してくださり、発表を聞いた感想や激励の言葉をいただきました。



ウェルカムボード



最後に皆で集合写真

学生が模造紙に発表内容を手書きしてまとめました。各班の個性が出ていました。
地域のみなさん、ご参加頂きありがとうございました。

【伊敷キャンパス花通信：5・6月】



↑ 泰山木の花が咲きはじめました！



雨にも負けず、咲いています！